



# いわて生協 復興支援活動ニュース

2017年12月号

2017年11月27日発行  
いわて生協 組合員活動チーム  
電話：019-603-8299  
FAX：019-687-1117

## ★☆☆ リフレッシュツアーを開催 ★☆☆

### 沿岸のコープの取り組み

- ・けせんコープ コーディネーター  
10月26日(木)沿岸南部クリーンセンター施設見学  
大人の社会科見学でごみ施設の見学へ。
- ・釜石コープ 大畑松倉、こさのこ〜ぷ委員会  
10月31日(火)湯田牛乳公社を見に行こう



## ★☆☆ 復興応援ツアーを開催 ★☆☆

### 内陸のコープの取り組み

- ・水沢コープ 10月24日(火) 宮古復興応援バスツアー
- ・盛岡南コープ コーディネーター 11月3日(金) 宮古復興応援生協まつりバスツアー



## 「命を守る方法を忘れず、備え、伝えていく」釜石コープ 理事 鈴木由美

9月21日・22日、日本生協連の「震災復興支援交流会」に参加しました。

**<宮城県荒浜小学校>** 海まで700mの所にある、荒浜小学校。震災遺構として公開されています。山のような真っ黒い津波が、松林や300軒の街並みを飲み込んで迫り、校舎の2階まで浸水。4階建ての校舎だったので、生徒や地域住民など避難した方は全員無事。校長先生は、避難訓練だけでなく良かれと思う事はできるだけやっていた。その積み重ねが、万一の時に被害を少なくすると思ったそうです。

**<福島との県境、山元町中浜小学校>** 何と海までの距離200mの2階建ての小さな小学校。津波は1波より2波、2波より3波が高くなり、避難場所の山までは遠く、間に合わない判断した校長先生は、校舎の2階に避難。それでも波が迫り、屋根裏部屋に避難をして、何とか全員助かったとのこと。想定外の事態でも、迅速な判断が命を守ると感じました。

**<自分には伝える義務がある>** 語り部の方は、「自分は親から津波の話は聞かなかったが、津波が来た時にどう行動すべきか、命を守るために何をすべきか、二度と悲劇を起こさないように、自分には伝える義務があると思い、ガイドの活動をしている」と話されました。

**<福島、原発周辺の町へ>** 帰宅困難区域の浪江町から富岡町の国道6号線を南下し、バスの中から見学。まず目についたのが線量計、そして立ち入り制限のためのバリケード。1トンもの除染廃棄物が入ったフレコンバック（黒い袋）が、街の至る所に置かれていました。一部避難解除になった地域でも、住民の1割しか戻っておらず、草がぼうぼう生え、6年半前のまま止まっていました。同じ「被災地」でもこんなに違うものかと感じました。

**<これからの支援のありかたは>** 2日目の交流会では、これからの支援について話し合いました。6年半が経ち、人それぞれ求める支援が違ってきています。一人ひとりの声を聞き考え、行動することだと思いました。仮設住宅には一人暮らしの高齢者が多くっており、心の支えになれるよう、仮設住宅がある2020年まで、寄り添い、地域に笑顔が広がることを目指して支援活動を続けていきたいです。

**<震災を忘れない。水の怖さを忘れない>** 釜石には、「津波でんでんこ」という言葉が伝えられています。「地震が来たら津波が来る、誰かを待たず、ばらばらに避難せよ」という意味です。命が助かれば必ず会えます。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。その時どう行動するのか、年に一度、家族で話し合いましょ。大切な命を守るために・・・。



## ふれあいサロン



## 今月のサロンの様子と ボランティアの声

<陸前高田市 サンビレッジ>



参加人数が減って寂しくなったけれど、ボランティアも一緒に座ってお話することができました。

1ヶ月に1度のサロンを楽しみにしているという話は、いつもみんなに聞いています。バラバラになった仲間が1ヶ月に1度会う会ですのでいつも震災の話や会わなかった1ヶ月間の出来事など話はずみ、時間は早く過ぎてしまいます。

(宮古市 川向小屋)

この数回、手芸をしたり訪問があったり、おしゃべりの時間が少なかったので、今回は旅行の話、今の生活、これからの高田市、世の中の話、欠席した人たちの近況など笑顔、爆笑の会話が続きました。皆さんの生き活きとした目と笑顔で今日も楽しい時間を共有でき嬉しかったです。

(陸前高田市 佐野仮設住宅)

## 食の支援

【ふれあいサロン】 7会場で60人参加

【生協料理サロン】 宮古市鴨崎公営住宅と愛宕小仮設で実施



油揚げにひき肉を詰め  
ています!!



全員集合!  
早く食べた  
いよ~。

## 「居場所づくり」学習講演会

コープこうべの山口一史理事長をお招きした「居場所づくり」の学習会には、盛岡で73名、釜石で33名の参加がありました。居場所の大切さ、役割を与える、傍に寄り添うなど今後の活動に役に立てることができる内容でした。



〈感想〉

自分達にとって心が癒される人がいる事で安心し、自分らしくいられる(=重要他者)とても大切なことを教えていただき気持ちが落ち着きました。

## Information



### 岩泉で年末昼食会ボランティア募集

岩泉町仮設で年末昼食会を実施します。盛岡と宮古からバスを出します。

日程 : 12月26日(火) 場所 : 岩泉町内の仮設住宅7か所

集合時間と集合場所 盛岡 : あい 7:00発 募集人数 : 15名

宮古 : マリンコープDORA 8:00発 募集人数 6人

\*昼食を一緒に作って、食事しながら交流します。

参加ご希望の方は、組合員活動チーム(019-603-8299)まで申し込みをお願いします。



## キット作り

キットを作っていたら、早目の返却をお願いします  
(使うサロンの日程が迫っている場合もあるため、出来たところまででも大丈夫です) よろしくお願いたします。

ありがとう  
ございました

### ●○○ キット作りありがとう ●○○

- ・ ハギレとフェルトの小物入れ (けせんちょボラ)
- ・ ペンケース (けせんちょボラ)
- ・ スポットかぶれる三角巾 (個人のボランティアさん)
- ・ なべ敷き (釜石ちょぼら)
- ・ パッチワークの布裁断  
(花巻ちょボラ花巻、一関ふれあいサロン応援隊)
- ・ 携帯裁縫道具入れ (郡キット作りボランティア)
- ・ フリース手袋 (郡キット作りボランティア)
- ・ 小さな湯たんぽ袋作り (郡キット作りボランティア)
- ・ ピンクッション (一関きららこ〜ぷ委員会)
- ・ 帽子のブローチ (宮古DORAキット作り)

### ●○○ キットの在庫情報 ●○○

- ・ おじぞうさん
- ・ ティッシュボックスカバー
- ・ ハギレとフェルトの小さい小物入れ (大・小)
- ・ メガネケース
- ・ 葉っぱのコースター
- ・ 牛乳パックのカゴ
- ・ お薬手帳
- ・ ランチョンマット
- ・ 鍋しき
- ・ あめちゃん袋
- など

※詳しくは事務局までお問い合わせください



花巻でキット作り♪ハギレを吟味！  
パッチワーク用に裁断しています。

### ※新しいレシピ、引き続き大募集です。

※キット作りを考えている、みなさんをお願いします。  
事務局でキットを用意し送り込みが必要な場合、すぐに対応できない事があります。お手数ですが、キット作りの開催日の2週間前には日程・会場・人数をお知らせください。

※キットは、生協サロンだけではなく、他団体や社会福祉協議会にもお渡ししています。

支援を  
ありがとう



#### お菓子・ジュース・色紙のご支援

- ・「コープいしかわ」さん
- ・「コープみらい」さん
- ・「コープおきなわ」さん
- ・「ユーコープしずおか」さん
- ・「とくしま生協」さん

#### 現地でのご支援

- ・10/27(金)大槌
- 「医療生協さいたま」さん

いつも  
ありがとう！



今年は例年より早く、雪が降りました。早くも銀世界の始まりです。  
暖かくしてお過ごしください。

また、まだまだインフルエンザの季節です。

帰宅後は手洗い・うがいをして予防しましょう

体調が不良なときは、無理をせずに体を休めましょう。

サロン開催や支援活動中に、具合が悪くなったり、参加者の様子がいつもと違うなど  
気が付いたときは、事務局までご連絡ください。

